

【当該地域の所有者不明農地の概要】

・田尻町吉見・嘉祥寺地区は、地域内では場整備の実施が検討されている地区である
 所有者不明農地はほ場整備の事業実施に支障をきたすため、その解消が必要となっている

当該農地の概要	所有者が死亡した3名の農地が不明
筆数や面積	5筆、2,018㎡

【簡潔な取り組み実績スケジュール】 別紙ロードマップ参照

- ・大阪府農業会議は大阪府の高度利用農地確保事業を受託し、当地域内の全農家を対象に、将来の農地利用意向の詳細を把握した
- ・この過程で地域農家に所有者不明農地の情報を収集し、3名が所有者不明農地の地権者であることを特定
- ・農業委員会にこの3名の戸籍取得を依頼
- ・判明した相続人に意向を把握した

探索	9か月
所有者不明農地の確定	1か月
農家の意向確認	1か月

【支援地域の地図・航空写真等を掲載】

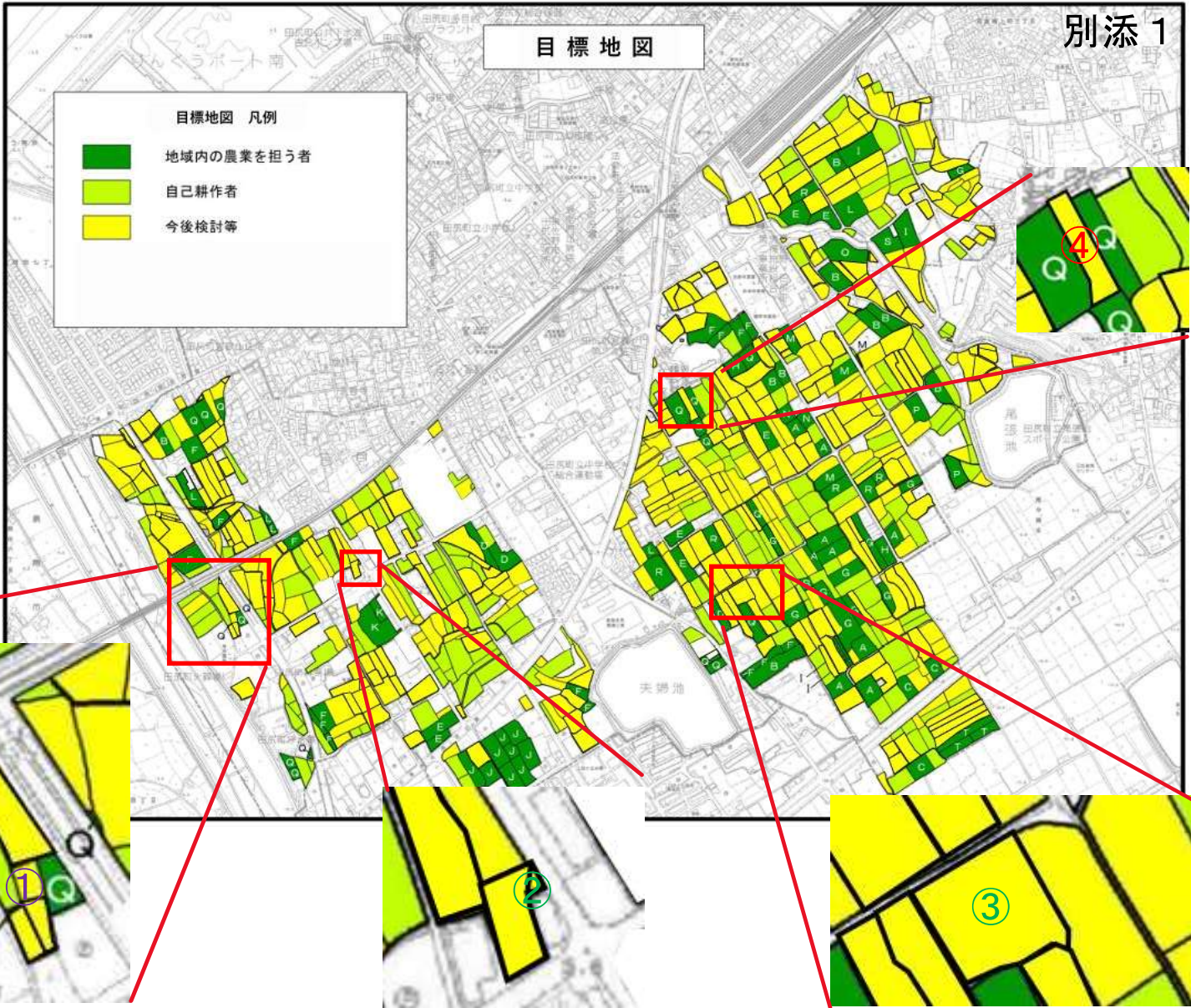
- ・別添のとおり

【農業委員会の取組内容、農業会議の支援内容】

- ・大阪府農業会議では、大阪府高度利用農地確保事業を活用し、農業委員会、大阪府と連携し、当地区で農地利用の意向を調査し、貸したいと回答した場合は、詳細な条件（貸付対象者、貸付期間、貸付賃料、ハウスや永年性果樹の可否、接道状況など）を聞き取った
- ・当地区はほ場整備の実施を目指していることから、対象農家は当地区の地権者全員（305戸）とし、これらの農家に農地利用意向調査票を郵送した
- ・この調査に返信や連絡のあった146戸に対して、宛先不明等で返信された地権者の状況等を聞き取り、5筆の所有者不明農地の地権者3名を特定した
- ・農業委員会にこの3名の戸籍等取得を依頼し相続人が判明
- ・この3名に対し、再度、今後の農地利用の意向調査票を郵送し、1名からはすでに農地を貸している旨の連絡があり、1名は農地を相続していないことが、残る1名は連絡がないため今後も問い合わせを行うが、所在が判明したため、所有者不明の状態は解消された
- ・府事業を活用し、当該地区の全農家を対象に調査を行ったため、確実に所有者不明農地の探索が行うことができた
- ・一方で、全農家へ聞き取りの過程で所有者不明農地の情報を収集したため、探索に9か月を要し、所有者不明農地の地権者の意向確認が3月となった

目標地図

目標地図 凡例	
	地域内の農業を担う者
	自己耕作者
	今後検討等



右図
田尻町吉見・嘉祥寺地区の支援地域
(地域計画目標地図の策定範囲)

右下図 拡大図
所有者が判明し、
農地を貸借している
連絡なし
農地を相続していない

- 農地①
- 農地④
- 農地②、③